

## 指定管理者候補の選定結果について

下記のとおり、指定管理者の「候補」が選定されました。指定管理者の指定については、地方自治法第244条の2第6項の規定により議会の議決を経る必要があり、平成30年12月議会の議決を経た後に正式に指定することとなります。

### 1 指定概要

#### (1) 施設概要

名称：北九州市立自転車駐車場(3施設)

(「通常施設管理＋自転車利用促進業務(提案)」型)

所在地：(別紙参照)

施設内容：①施設概要

自転車駐車場、管理員室等

②事業内容

放置自転車を防止するため、自転車利用者に駐車場所を提供するもの

#### (2) 指定期間

平成31年4月1日～平成36年3月31日(5年間)

#### (3) 指定管理者候補の概要

名称：公益社団法人 北九州市シルバー人材センター

所在地：北九州市小倉北区片野新町一丁目1番6号

主な業務内容：自動車駐車場管理、自転車駐車場管理、除草・清掃、福祉・家事援助ほか

### 2 指定の経緯

平成30年 9月 4日 募集要項配布

平成30年10月 5日 募集締め切り

平成30年10月25日 指定管理者検討会の開催

平成30年11月 指定管理者候補を決定

#### (1) 応募資格

- ①法人、その他の団体であること。(個人による応募は不可)
- ②本社、本店又は主たる営業所、事務所等を、事故など緊急な対処を要する事態が発生した場合に迅速に対応できる場所に有するもの。
- ③募集説明会に参加していること。(共同事業体で応募する際は、代表団体が募集説明会に参加していること。)

## (2) 応募状況

説明会参加：4 団体

応募件数：2 団体

- ・特定非営利活動法人 I-DO (アイディオ)
- ・公益社団法人 北九州市シルバー人材センター

## 3 選定方法

指定管理者の選定に当たっては、学識経験者や専門家等による指定管理者検討会を開催し、応募者から提出された事業計画書等について検討しました。市は、検討会の検討結果を参考に指定管理者候補を決定しました。

## 4 検討会構成員

- ・[学識経験者] 南 博 (北九州市立大学地域戦略研究所教授)
- ・[学識経験者] 寺町 賢一 (九州工業大学大学院工学研究院建設社会工学研究系准教授)
- ・[公認会計士] 梅田 久和 (梅田公認会計士事務所)
- ・[民間] 植田 詩生 (株式会社西日本リビング新聞社リビング北九州編集長)

## 5 選定基準(例)等

選定基準(=審査項目)及びポイント	
1	<b>指定管理者としての適性</b>
	(1) 施設の管理運営(指定管理業務)に対する理念、基本方針
	① 応募団体が、市の当該分野における基本的な政策や計画、あるいは施設の設置目的や性格等を十分に理解した上で、それらに適合した管理運営(指定管理業務)に対する理念や基本方針を持っているか。
	(2) 安定的な人的基盤や財政基盤
	① 長期間安定的な管理運営(指定管理業務)を行っていただくだけの人的基盤や財政基盤等を有しており、又は確保できる見込みがあるか。
	(3) 実績や経験など
	① 応募団体が同様、類似の業務の実績を有しており、成果を上げているか。
	② 応募団体が施設の管理運営(指定管理業務)に関する専門的知識や資格、経験を十分に有しており、熱意や意欲を持っているか。
	③ 複数の団体が共同して一つの応募団体となっている場合、それぞれの責任分担等が明確になっているか。
2	<b>管理運営計画の適確性</b>
	【有効性】
	(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み
	① 施設の管理運営(指定管理業務)に係る事業計画の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、施設の設置目的に沿った成果が得られるものであるか。
	② 利用促進を目的としている施設の場合、施設の利用者の増加や利便性を高めるための実施可能な提案があるか。
	③ 複数の施設を一括して管理する場合、施設間の有機的な連携が図られる提案があるか。
	④ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動に関する効果的な提案があるか。

<b>(2) 自転車利用促進に向けた取組み</b>	
①	自転車利用の促進を図るための具体的かつ効果的な提案があるか。
<b>(3) 利用者の満足度</b>	
①	利用者の満足が得られるよう十分に考えられているか。
②	利用者の意見を把握し、それらを反映させる仕組みを構築しているか。
③	利用者からの苦情に対する対策が十分に考えられているか。
④	利用者への情報提供が図られるよう十分に考えられているか。
⑤	その他サービスの質を維持・向上するための具体的な提案がなされているか。
<b>【効率性】</b>	
<b>(4) 指定管理料</b>	
①	指定管理業務に係る費用（指定管理料）が最小限に抑えられているか。
②	経費を低減するための実施可能な提案があるか（市の仕様書の変更による効率化、自主事業収益からの充当も含む）。
<b>(5) 収支計画の妥当性及び実現可能性</b>	
①	収支計画が妥当かつ、実現可能な提案であるか。
②	経費の配分は適切であるか。
③	積算根拠は明確であるか。
④	再委託が適切な水準で行われているか。
<b>【適正性】</b>	
<b>(6) 管理運営体制など</b>	
①	施設の管理責任者、管理体制が明確に示されているか。
②	施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員の配置が合理的であるか。
③	施設の管理運営（指定管理業務）にあたる人員が必要な資格、経験などを有しているか。
④	職員の資質・能力向上を図るよう考えられているか。
⑤	地域の住民や関係団体等との連携や協働による事業展開が図られるものであるか。
<b>(7) 平等利用、安全対策、危機管理体制など</b>	
①	施設の利用者の個人情報を守るための対策が十分に考えられているか。
②	利用者を限定しない施設の場合、利用者が平等に利用できるよう配慮されているか。
③	日常の事故防止などの安全対策や事故発生時の対応などが十分に考えられているか。
④	防犯、防災対策や非常災害時の危機管理体制などが十分考えられているか。

**【評価レベル】**

評価レベル	乗 率	評価レベルの考え方
5	100%	特に優れている（市の要求水準を大幅に上回っている、高度な能力を有している）
4	80%	優れている（市の要求水準を上回っている、十分な能力を有している）
3	60%	普通（市の要求水準を満たしている、一応の能力を有している）
2	40%	多少不十分である（市の要求水準を下回っている、多少能力が乏しい）
1	20%	不十分である（市の要求水準を大幅に下回っている、能力が乏しい）
0	0%	劣っている（能力がほとんどなく、任せることに不安がある）

## 6 審査結果

### (1) 評価レベル及び得点

団体名	選定基準 (=審査項目) 及びポイント	配点	評価レベル				検討会 審査結果	得点
			構成員					
			A	B	C	D		
特定非営利活動法人 I・D・O (アイデオ)	1 指定管理者としての適性							
	(1) 施設の管理運営に対する理念、基本方針	5	3	3	5	3	4	4
	(2) 安定的な人的基盤や財政基盤	5	3	3	3	3	3	3
	(3) 実績や経験など	5	4	4	4	4	4	4
	2 管理運営計画の適確性							
	【有効性】							
	(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み	15	3	3	3	3	3	9
	(2) 自転車利用促進に向けた取組み	5	3	3	3	4	3	3
	(3) 利用者の満足度	10	3	3	3	3	3	6
	【効率性】							
	(4) 指定管理料	25	3	3	4	4	4	20
	(5) 収支計画の妥当性及び実現可能性	10	3	3	3	3	3	6
	【適正性】							
	(6) 管理運営体制など	10	3	4	3	3	3	6
	(7) 平等利用、安全対策、危機管理体制など	10	4	3	3	3	3	6
合 計	100	63	63	68	67	—	67	
地元団体に対する優遇措置 (5点)								72
公益社団法人 北九州市シルバー人材センター	1 指定管理者としての適性							
	(1) 施設の管理運営に対する理念、基本方針	5	3	3	3	3	3	3
	(2) 安定的な人的基盤や財政基盤	5	4	4	4	3	4	4
	(3) 実績や経験など	5	4	4	4	4	4	4
	2 管理運営計画の適確性							
	【有効性】							
	(1) 施設の設置目的の達成に向けた取組み	15	3	4	3	4	4	12
	(2) 自転車利用促進に向けた取組み	5	3	3	3	3	3	3
	(3) 利用者の満足度	10	4	4	3	4	4	8
	【効率性】							
	(4) 指定管理料及び収入	25	3	3	3	3	3	15
	(5) 収支計画の妥当性及び実現可能性	10	3	3	3	3	3	6
	【適正性】							
	(6) 管理運営体制など	10	3	3	4	3	3	6
	(7) 平等利用、安全対策、危機管理体制など	10	4	3	4	3	4	8
合 計	100	66	67	66	66	—	69	
地元団体に対する優遇措置 (5点)								74

## (2) 検討会における主な意見

### ①特定非営利活動法人 I-DO

- ・ 実現可能性に疑問は残るが積極的な面を評価したい。
- ・ 3施設へのシェアサイクル等の導入も含め、都心部の自転車駐車場として有効なアプローチができています。
- ・ シェアサイクル等は自転車駐車場の利用自体が減少する危険性があり、その対応をどうするのかという提案はなかった。
- ・ 提案内容の実現可能性、根拠、具体性等の点で疑問が残る。
- ・ 新たな試みという部分で、小倉都心部の自転車利用や賑わいの促進を図っていることは評価できる。

### ②公益社団法人 北九州市シルバー人材センター

- ・ 自転車利用促進に関して3施設共通利用券の導入などの具体的な提案がなされている。

## (3) 検討会における検討結果

特定非営利活動法人 I-DO は、西小倉駅前自転車駐車場への自動ゲートや3施設へのシェアサイクル等の導入など、積極的な提案内容は評価できる。ただし、実現可能性、根拠、具体性等の点で評価が分かれた。

公益社団法人 北九州市シルバー人材センターは、提案内容から堅実な管理運営が期待できる。また、3施設共通利用券の導入など、自転車利用促進について具体的な提案がなされていることは評価できる。ただし、利用者満足度の高いサービスの提供について、現状からのさらなる飛躍が望まれる。

審査の結果、検討会としては公益社団法人 北九州市シルバー人材センターが指定管理者の候補として最も相応しいと判断した。

## 7 選定結果

市は、検討会の検討結果を参考に、公益社団法人 北九州市シルバー人材センターを指定管理者候補に選定しました。

### (1) 選定された団体の主な提案内容

別紙「提案概要」のとおり

### (2) 市における主な選定理由

- ・ 北九州市立自転車駐車場(3施設)（「通常施設管理＋自転車利用促進業務（提案）」型）の設置目的についてよく理解しており、また同施設の管理に関する意欲が強く感じられる。
- ・ 当該施設での指定管理業務の実績、経験があり、また、利用者の満足度向上や安全体制などについてもしっかりした提案がなされており、安定した管理運営が期待できる。
- ・ 3施設共通利用券の導入などの自転車利用促進に向けた具体的な提案がなされている。

## 8 提案額

平成31年度	25,889千円
平成32年度	25,889千円
平成33年度	25,889千円
平成34年度	25,889千円
平成35年度	25,889千円

北九州市立自転車駐車場(3施設)  
 (「通常施設管理＋自転車利用促進業務(提案)」型)一覽表

行政区	名称	所在地	構造	延床面積 (㎡)	収容 台数	供用開始日	主な設備
小倉北	1 小倉駅北口	小倉北区浅野1丁目2番	平面式屋根付	588.67	253	H. 10. 4. 1	券売機 自動ゲート
	2 小倉駅南口	小倉北区浅野1丁目1番	鉄骨造2階建	381.2	323	H. 10. 4. 1	券売機 自動ゲート 自動搬送機
	3 西小倉駅前	小倉北区室町3丁目2番	鉄筋コンクリート造2階建	704.00	279	H. 16. 4. 1	券売機